

# 令和7年度 学校経営方針

## 1 御宿町の教育行政基本方針

まちづくりはひとづくり ～次代を担う力を育む教育の推進～  
《重点目標》 未来を切り拓く力を育む学校教育の充実

## 2 御宿小学校の教育理念

国の基盤である教育の重大さを全職員が自覚して、豊かな人間性と創造性を備えた人間の育成に全力で取り組む。

また、郷土の誇る「五倫賛」の精神や人類愛の精神(※)を受け継ぎ、郷土を愛し、将来を担うにふさわしい生きる力の育成に努める。

### ※「五倫の心【仁・義・礼・知（智）・信】

|   |                      |
|---|----------------------|
| 仁 | すべてのものを愛し他人を思いやる心    |
| 義 | 正しい行いをし、人や社会のためにつくす心 |
| 礼 | 決まりを守り感謝の気持ちを持つ心     |
| 知 | 勉強に励み善悪を見分ける心        |
| 信 | 約束を守り、人を信じる心         |

## 3 学校教育目標

自ら学び、心身ともにたくましい児童の育成  
～笑顔・元気・やさしさいっぱい御宿小～

### (1) 目指す児童像

(知) 自分の考えをもち、進んで学ぶ子  
(徳) 友達を思いやり、認め合える子  
(体) 心も体も元気で、粘り強く頑張る子

### (2) 目指す学校像

明るく活力のある学校  
安全・安心できれいな学校  
地域とともに歩み、信頼される学校

### (3) 目指す教職員像

子どものよさを認め、伸ばそうとする教職員 (研究と修養)  
優しさと真摯な姿勢を持ち、信頼される教職員  
相互に助け合い、組織的な教育活動ができる教職員 (機動力のある組織)

## 4 目標達成に向けた具体的方策

### (1) 「自分の考えをもち、進んで学ぶ子」を育てるために

#### **「楽しい、わかる、やればできる」を実感できる学習指導の工夫**

- ①「主体的・対話的で深い学び」の実現をめざした授業改善
  - ・「思考し、表現する力」を高める実践モデルプログラムの活用
  - ・「全国学力・学習状況調査」の結果等を踏まえた授業改善
  - ・指導と評価の一体化による授業改善
  - ・「ちばっ子チャレンジ100」、ICT機器の活用等による、基礎・基本の定着、思考力・判断力・表現力の向上
- ②校内研究・研修の充実
  - ・実態に基づく、実効性のある研究の推進
  - ・授業展開における、全教員での共通事項の確認  
(めあて・ねらいの明確化、主体的な学習活動、学習のふりかえり・まとめ等)
  - ・授業研究を通じた教員の指導力向上                      ・若手教員研修グループの活動促進
- ③個に応じた指導の工夫
  - ・理科・体育専科指導による専門的な指導、少人数・TT指導によるきめ細かな指導の推進
  - ・「自学力」育成のための課題の工夫や学習方法の指導
- ④義務教育9年間を見通した、学習規律や学習習慣の醸成
- ⑤読み聞かせや全校朝読書、調べ学習等での読書活動の充実と、自ら読書に親しむ意欲
  - ・態度の育成(2,000ページ読書の推進)
- ⑥外国語活動・外国語(英語)授業の充実
  - ・外国語によるコミュニケーションを楽しみ、主体的に自分の考えを発信しようとする力の育成

### (2) 「友達を思いやり、認め合える子」を育てるために

#### **自他の良さを実感できる指導の推進**

- ①発達支持的生徒指導を重視した、児童にとって居場所のある学校・学級づくりの推進
  - ・豊かな人間関係や社会性の育成に向けた学級活動・学校行事・異学年交流等の工夫
  - ・町内小中学校で共通して取り組むテーマ「時間・あいさつ」の推進に向けた、「チャイム着席」「さわやかあいさつ運動」の実施
- ②生徒指導の機能を重視した授業の展開
  - ・自己決定の場を与える    ・自己存在感を与える    ・共感的な人間関係を育成する
- ③道徳教育推進教師を中心とした、学校全体で取り組む道徳教育推進体制の確立
- ④いじめの未然防止・早期発見・早期対応の組織的・計画的な推進
  - ・いじめ防止週間・教育相談週間・児童へのアンケート調査の実施
- ⑤不登校等の問題行動への組織的対応
  - ・SC、SSW、訪問相談担当教員等、関係機関との連携強化
- ⑥特別支援教育コーディネーターを中核とした特別支援教育推進体制の充実
  - ・ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業の展開
  - ・社会的マイノリティに関する正しい理解を深めるための研修の実施

- ・合理的配慮を提供するための「個別の指導計画」「個別の教育支援計画」の活用
- ・インクルーシブ教育システムの推進に向けた交流及び共同学習の充実
- ・SCや特別支援教育支援員との定期的な情報共有の場の設定

#### ⑦国際教育の推進

- ・日本(御宿町)の歴史・伝統文化の理解と自分の考えを主体的に発信する力の育成
- ・他者を尊重し、協働するためのコミュニケーション能力の育成

#### ⑧全教育活動を通じたキャリア教育の推進

- ・将来の夢や希望をもつことができるような、計画的・継続的・組織的な支援

### (3) 「心も体も元気で、粘り強く頑張る子」を育てるために

#### 「自分の命を自分で守る」を実現できる指導の充実

- ①体育授業の充実と外遊びの奨励による運動に親しむ資質・能力の育成と体力の向上
  - ・一人一人の運動能力・体力状況の把握とすすんで運動に取り組めるようにするための指導法の工夫、環境づくり（体育専科教員を中核とした体育授業の充実）
  - ・ロング昼休み（週1回）の実施
- ②健康で安全な生活を実践する能力と態度の育成
  - ・関係機関や家庭と連携した、「早寝・早起き・朝ご飯」等、望ましい生活習慣の確立に向けた取り組み（生活点検カードの実施）
  - ・むし歯予防・治療の推進（歯科衛生士との連携 はみがき教室の実施）
  - ・食物アレルギー対応マニュアルに即した対応
  - ・感染予防のための正しい知識と実践
- ③各学年の発達段階に応じた食育指導の工夫
  - ・栄養士と連携した、学校給食を活用した食に関する指導の充実
  - ・地域の食文化、和食のよさに触れる活動など
- ④警察署・安全協会との連携による交通安全教室の実施
- ⑤命の大切さを考える防災教育の充実（焦点化・重点化した避難訓練の工夫）
  - ・ライフジャケットを活用した避難訓練や救命訓練「サヴァイバルスイミング」の実施（命の海洋教育）
- ⑥安全点検の徹底による学校施設の安全確保

### (4) 「安全・安心で信頼される学校づくり」を進めるために

- ①地域の伝統や文化、自然等の積極的な活用
  - ・五倫饗 ・人命救助の歴史 ・「ぼうぼうあたま」紙芝居
  - ・磯観察 ・自然観察会 ・なぎさマラソン大会 等
- ②学校間連携の推進
  - ・町内特別支援学級間の交流学習
  - ・小中連携教育推進協議会による、相互授業参観の実施
  - ・おんじゅく認定こども園との交流 ・大多喜高等学校、千葉工業大学との連携
- ③学校だより、学年だより、ホームページ、連絡メール等による積極的な情報発信や学校評価アンケート結果の公表
- ④保護者・地域との連携
  - ・登下校の安全指導、見守り活動、PTA活動の工夫